

令和3年6月27日(日) 15時30分～16時

朗読

「リーでいんぐ・ふあーましー」

出演者：GOKUさん

プログラム：

1. 「夏」 草野心平/著
2. 「雨音ドロップスタウン」  
GOKU/著
3. 「木陰から借りた本を読む方法」  
GOKU/著
4. 「顔の中のひとつ」 黒田三郎/著
5. 「夕方の30分」 黒田三郎/著
6. 「彼の鳥の言葉」 GOKU/著
7. おまけ 絵本「ここんぷいぷい」から一部



「リーでいんぐ・ふあーましー初夏」今年3月に「リーでいんぐ・ふあーましー」と題して朗読を行い、今回は第2弾でした。「リーでいんぐ・ふあーましー」とは、詩の薬屋さんという意味というお話がありました。ヨーロッパには一人一人の心に合わせた詩を処方してくれる薬屋さんがあるというお話でした。

今回は、初夏という事で、初めに、図書館職員からのリクエスト「夏」草野心平/著を朗読されました。GOKUさんオリジナルの詩の朗読には、観客の皆さんが惹きこまれていく様子が伝わりました。客席ではないところで、足を止め、聞き入る若者たちもいました。

図書館職員による本の紹介(ブックトーク)では、紹介された絵本から、GOKUさんが一部を朗読されるというおまけもありました。